四字熟語(中級)プリント12（ルビつき）

月　日　名前 _____

問1　「泰然自若」の読みはどれですか？

1. たいぜんじじゃっく
2. たいねんじじゃっく
3. たいぜんじじゃく
4. たいねんじじゃく

問2　「四面（　）歌」の（　）に入る漢字はどれですか？

1. 粗
2. 楚
3. 阻
4. 礎

問3　「玉石混交」の意味はどれですか？

1. 価値のあるものとないものが混ざっていること
2. 良いものと悪いものが順番に入れ替わること
3. 石と宝玉を区別して整理すること
4. たくさんの宝石が混ざり合っていること

問4　「諸行無常」の意味はどれですか？

1. 良いものを選び、悪いものを捨てること
2. 一度決めたことを最後までやり抜くこと
3. 不意の出来事に慌てふためくこと
4. この世のすべてのものは変化し、とどまらないこと

問5　「一騎当千」の読みはどれですか？

1. いっきとうぜん
2. いっきどうせん
3. いっきとうせん
4. いっきどうぜん

問6　「悠々自適」の読みはどれですか？

1. ゆうゆうじせき
2. ゆゆじてき
3. ゆうゆうじてき
4. ゆうしゅうじてき

問7　「終始一貫」の読みはどれですか？

1. しゅうじいっかん
2. しゅうしいかん
3. しゅしじっかん
4. しゅうしいっかん

問8　「天地創造」の意味はどれですか？

1. 天と地が合わさるような大きな変化
2. 神が世界や万物を作り出すこと
3. 空から物が降ってくるような不思議な現象
4. 新しい土地を開拓すること

問9　「徹頭徹尾」の意味はどれですか？

1. 最初から最後まで、考えや行動が徹底していること
2. 物事の始めと終わりをしっかりと整理すること
3. 結論を出すために議論を尽くすこと
4. 頭から足の先まで全身を使って動くこと

問10　「新進気鋭」の意味はどれですか？

1. 新しく入ったばかりで、まだ仕事に慣れていないこと
2. 新しい分野に現れ、意気込みが盛んで勢いがあること
3. 古い考えを捨てて、新しい流行を取り入れること
4. 鋭い観察眼を持って、物事の真実を見抜くこと

問11　「（　）々浦々」の（　）に入る漢字はどれですか？

1. 特
2. 待
3. 持
4. 津

問12　「電光石火」の読みはどれですか？

1. でんこうせきかあ
2. でんこうせっかあ
3. でんこうせっか
4. でんこうせきか

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「四字熟語」のプリント一覧がひらきます

四字熟語(中級)プリント12（ルビつき）　答え合わせ・解説

問1　答え 3　たいぜんじじゃく

「泰然自若」は「たいぜんじじゃく」と読みます。 意味は「どんなことがあっても落ち着いていて、少しも動じない様子」です。

問2　答え 2　楚

「四面楚歌」の「楚」の部分が入ります。 意味は「周囲が敵や反対者ばかりで、味方が誰もいない孤立した状態のこと」です。

問3　答え 1　価値のあるものとないものが混ざっていること

「玉石混交」は「価値のあるものとないものが混ざっていること」という意味です。

問4　答え 4　この世のすべてのものは変化し、とどまらないこと

「諸行無常」は「この世のすべてのものは変化し、とどまらないこと」という意味です。

問5　答え 3　いっきとうせん

「一騎当千」は「いっきとうせん」と読みます。 意味は「一人で千人を相手にできるほど強いこと」です。

問6　答え 3　ゆうゆうじてき

「悠々自適」は「ゆうゆうじてき」と読みます。 意味は「世俗のわずらわしさから離れて、心ゆくまでゆったりと暮らすこと」です。

問7　答え 4　しゅうしいっかん

「終始一貫」は「しゅうしいっかん」と読みます。 意味は「最初から最後まで変わらないこと」です。

問8　答え 2　神が世界や万物を作り出すこと

「天地創造」は「神が世界や万物を作り出すこと」という意味です。

問9　答え 1　最初から最後まで、考えや行動が徹底していること

「徹頭徹尾」は「最初から最後まで、考えや行動が徹底していること」という意味です。

問10　答え 2　新しい分野に現れ、意気込みが盛んで勢いがあること

「新進気鋭」は「新しい分野に現れ、意気込みが盛んで勢いがあること」という意味です。

問11　答え 4　津

「津々浦々」の「津」の部分が入ります。 意味は「全国のいたるところ」です。

問12　答え 3　でんこうせっか

「電光石火」は「でんこうせっか」と読みます。 意味は「動きが非常に素早いことのたとえ」です。